

管

主催：名古屋バロック音楽協会

楽器奏者のための発声講座 ～身体と息の使い方～

管楽器奏者と歌手の共通点。

それは「息」を使って演奏すること。

発声指導に定評のある上杉清仁氏を講師に迎え、解剖学的な解説を交えつつ、身体の使い方、息の流し方など、発声法の基礎を学びます。

日時：12月2日（土） 13：00～16：00（予定）

場所：名古屋市内（予定）

料金：一般 5,000 円 / 学生 4,500 円

定員：10 名（定員に達し次第締め切ります）

講師：上杉清仁（カウンターテナー）

※管楽器奏者を優先しますが、定員に余裕があれば他の楽器の方も受講できます。
まずはお問い合わせください。

※当日はストレッチなどができる動きやすい服装でお越しください。

【お問い合わせ・お申込み】

①お名前 ②メールアドレス ③携帯電話番号（無ければ固定電話番号）④演奏楽器を明記のうえ、下記アドレスへお願いいたします。

nagoya_baroque@yahoo.co.jp

※名古屋バロック音楽協会事務局のアドレスとは異なりますのでご注意ください。

※お申込み後三日以内に返信が無い場合は（080-5298-1445）へSMSでご連絡ください。

講師プロフィール

高知県出身。高知大学卒業。同大学院修了。東京藝術大学大学院古楽科修了。同大学院修了。東京芸術大学大学院古楽科博士後期課程を修了し、博士号（音楽）を取得。スイス・バーゼル音楽院スコラカントルムに留学し、ゲルト・テュルク、アンドレアス・ショル両氏のもとで研鑽を積んだ。これまでに、声楽を小原浄二、野々下由香里、伊原直子、戸田敏子、P・コーイ、R・ブレイズの各氏に、またバロック歌唱装飾法を故大橋敏成氏に師事。2000年古楽コンクール（山梨）において最高位受賞。併せて、『蔵の街』音楽祭賞を受賞し、その記念リサイタルを行い好評を博す。そのしなやかで柔らかい美声には定評があり、日本で数少ないカウンターテナーとして活躍している。パッサ・コレギウム・ジャパン、ラ・フォンテヴェルデ、高知パッサハカウンターテアラインメンバー。日本声楽発声学会会員。桜美林大学非常勤講師。